

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-232-711 (受付時間 土・日・祝祭日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		三菱ＵＦＪ信託銀行 本店及び全国各支店
未払配当金のお支払	三菱ＵＦＪ信託銀行 本店及び全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

■株主様のご住所・お名前等に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録いたしております。

このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続で必要となります。 このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。	
【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】 法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。 【主な支払調書】 *配当金に関する支払調書 *単元未満株式の買取・買増請求など株式の譲渡取引に関する支払調書	【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】 ●証券口座にて株式を管理されている株主様 お取引の証券会社までお問い合わせください。 ●証券会社とのお取引がない株主様 下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。 三菱ＵＦＪ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-232-711 (受付時間 土・日・祝祭日を除く9:00～17:00)

第80期 株主通信〔報告書〕

2020年4月1日～2021年3月31日



基本理念

- 1 わが社は、世界水準の製品を創り出すことにより、持続的な成長を遂げ、永遠の存在を目指す。
- 2 わが社は、有意義な製品とサービスを提供することにより社会に貢献する。
- 3 わが社は、国際社会に共生する一員であることを意識するとともに、法規等を遵守し、環境保全に努力する。
- 4 わが社は、すべての関係者・機関に調和のとれた満足を提供することを目標とする。
- 5 わが社は、互いの価値を認め合う人々の集団であり、熱意をもって向上・革新へ挑戦していく。

平河ヒューテックの製品



各種デジタルインタフェースケーブル



電源コード (PSE小型コネクタ)



SDI over IP 光中継器



4K/8K中継用光伝送装置



産業ネットワーク用ix Industrial 小型スイッチングハブ



医療用多孔精密チューブ (体内使用)



医療用極細線多芯ケーブル

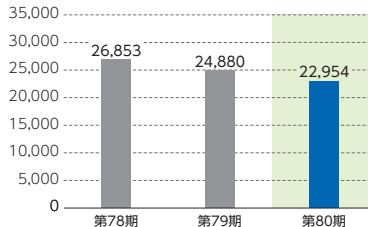


ブレードチューブ

連結財務ハイライト

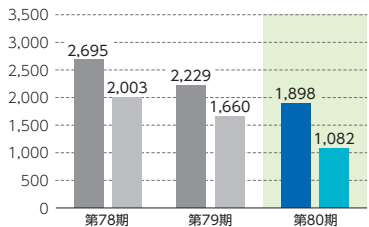
売上高

(単位:百万円)



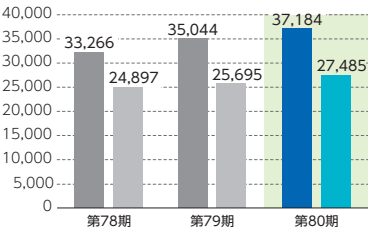
経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



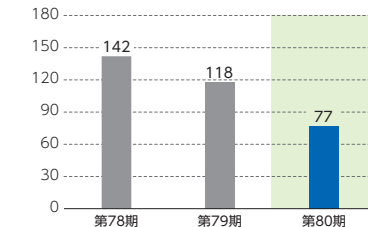
総資産／純資産

(単位:百万円)



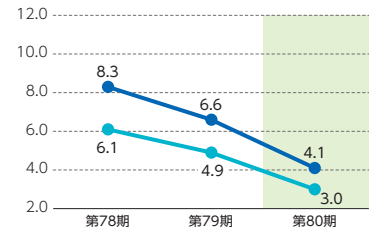
1株当たりの当期純利益

(単位:円)



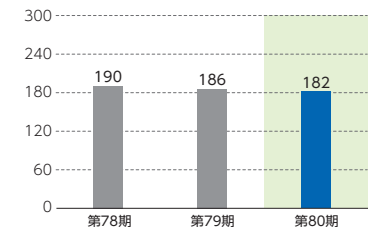
ROA／ROE

(単位:%) ROA ROE



研究開発費

(単位:百万円)



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り心より感謝申し上げます。第80期の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

第80期の当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は回復基調にあり、車載市場は期の後半に回復がみられました。また、産業機器市場につきましても持ち直しの動きがみられました。

このような環境のもと、電線・加工品セグメントにおいては、車載用ケーブルは新型コロナウイルス感染拡大の影響により前年同期比累計は売上が減少となりましたが、第3四半期以降回復し、コロナ以前の水準となりました。エネルギー産業関連ケーブルは第1四半期に新型コロナウイルス感染拡大による工場の稼働制限を受けたことにより売上が減少しましたが、前年同期比累計では前年同水準まで回復しました。その他のケーブル全般の売上也前年同期比累計で減少しましたが、第4四半期は半導体製造装置用ケーブルを中心に回復の動きがみられました。電子・医療部品セグメントにおいては、医療用特殊チューブの売上は新型コロナウイルス感染拡大による工場の稼働制限や症例数の減少等の影響を受けましたが、前年同水準となりました。放送局の設備投資が一巡し4K/8K放送に対応した放送機器の売上は減少しました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は229億54百万円(前連結会計年度比7.7%減)となりました。売上の減少及び銅価格の上昇等により営業利益は16億95百万円(同27.0%減)となりました。為替の円安の影響より為替差益が生じ、経常利益は18億98百万円(同14.8%減)となりました。経営資源の有効活用及び財務体質の強化を目的とした固定資産売却による特別利益93百万円、電源コード事業の再構築を目的とした子会社(工場)の移転に伴う事業構造改善費用(特別損失)4億60百万円等により、親会社株主に帰属する当期純利益は10億82百万円(同34.8%減)となりました。

当期の期末配当につきましては1株につき13円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響や半導体の供給不足等により予断を許さない状況にあります。現時点ではワクチンの普及による収束が期待され、当社の関連する各市場においても回復の傾向が見込まれます。車載用ケーブルにおいてはカメラ等ADAS(先進運転支援システム)関連機器の増加、車内ネットワークの高度化から、今後も成長が見込まれます。エネルギー産業関連ケーブルにおいても二酸化炭素排出削減をはじめとした環境への取り組みを背景に継続した需要が見込まれます。引き続きこれらの分野への新製品の開発、生産体制の強化に取り組み、さらなる成長へ向けて事業の基盤を固め、売上、利益の拡大に努めてまいります。

役員・従業員一同、一層の努力をしてまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月



代表取締役 執行役員社長

篠 祐一

■ 連結貸借対照表			(単位:百万円)		
科 目	当 期 (2021年3月31日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)	科 目	当 期 (2021年3月31日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
流動資産	21,293	20,953	③ 流動負債	4,910	4,607
① 現金及び預金	8,299	9,437	固定負債	4,788	4,741
① 受取手形及び売掛金	7,431	6,609	負債合計	9,699	9,349
① たな卸資産	4,809	4,227	(純 資 産 の 部)		
① その他	752	679	株主資本	25,597	24,866
固定資産	15,891	14,091	資本金	1,555	1,555
② 有形固定資産	12,932	11,289	資本剰余金	1,459	1,459
無形固定資産	895	834	⑤ 利益剰余金	24,922	24,191
投資その他の資産	2,062	1,967	自己株式	△2,340	△2,340
資産合計	37,184	35,044	その他の包括利益累計額	1,887	829
			④ 純資産合計	27,485	25,695
			負債、純資産合計	37,184	35,044

POINT①	流動資産の主な増加は「受取手形及び売掛金」が8億22百万円、「原材料及び貯蔵品」が3億26百万円、「有価証券」が2億円、「商品及び製品」が1億91百万円であり、主な減少は、「現金及び預金」が11億38百万円減少しました。
POINT②	有形固定資産の主な増加は、「建物及び構築物(純額)」16億99百万円増加であります。
POINT③	流動負債の主な増加は、「短期借入金」が1億26百万円、「未払法人税等」が1億1百万円、「支払手形及び買掛金」が97百万円であります。
POINT④	純資産の主な増加は、「為替換算調整勘定」が7億95百万円、「親会社株主に帰属する当期純利益」が10億82百万円であり、主な減少は、「剰余金の配当」3億51百万円であります。
POINT⑤	売上高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けましたが、車載用ケーブル、エネルギー産業関連ケーブルは前年水準近くまで回復しました。半導体製造装置用ケーブルは増加となりましたが、それ以外のケーブル全般の売上が減少しました。また、放送局の設備投資が一巡し、4K/8K放送に対応した放送機器等の売上が減少しました。

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書			(単位:百万円)		
科 目	当 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	前 期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	科 目	当 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	前 期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
⑤ 売上高	22,954	24,880	営業活動によるキャッシュ・フロー	1,317	3,388
売上原価	17,426	18,501	投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,018	△3,013
売上総利益	5,527	6,378	財務活動によるキャッシュ・フロー	△306	1,025
販売費及び一般管理費	3,832	4,057	現金及び現金同等物に係る換算差額	158	△237
営業利益	1,695	2,321	現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,848	1,162
営業外収益	271	161	現金及び現金同等物の期首残高	8,782	7,620
営業外費用	68	254	現金及び現金同等物の期末残高	6,934	8,782
経常利益	1,898	2,229			
特別利益	116	361			
特別損失	494	380			
税金等調整前当期純利益	1,520	2,210			
法人税、住民税及び事業税	434	543			
法人税等調整額	3	5			
当期純利益	1,082	1,660			
親会社株主に帰属する当期純利益	1,082	1,660			

■ 連結株主資本等変動計算書 当 期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)												(単位:百万円)
	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産 合 計	
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,555	1,459	24,191	△2,340	24,866	305	15	489	18	829	25,695	
当期変動額												
剰余金の配当			△351		△351						△351	
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,082		1,082						1,082	
自己株式の取得				△0	△0						△0	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						274	△15	795	3	1,058	1,058	
当期変動額合計	－	－	731	△0	730	274	△15	795	3	1,058	1,789	
当期末残高	1,555	1,459	24,922	△2,340	25,597	580	－	1,285	22	1,887	27,485	

データセンター市場への取り組み

昨今のSNSや動画配信を背景にデータの使用量が膨大になっており、それに伴い広帯域な通信ができる環境が求められています。それに加えて、コロナ禍におけるリモートワークやWEB会議の普及などもその背景にあります。そのような中でデータセンター市場の規模は拡大を続けております。

当社グループでは、半導体製造装置やスーパーコンピュータ用のケーブルで培った伝送技術をもとに、業界トップレベルの伝送帯域を持つケーブルの開発・挑戦を続けております。

データセンター市場は、その技術を最大限に生かせる分野の一つであり、銅線を用いたメタルケーブルだけでなく、コネクタの中に光と電気を変換する素子を搭載した光ファイバーケーブル(AOC)といった製品により、皆様の生活を快適かつ豊かにするためのお手伝いをさせていただいております。

データセンター サーバー／ストレージ向け製品例



■会社概要

商号	平河ヒューテック株式会社 HIRAKAWA HEWTECH CORP.
設立	1948年9月
資本金	15億5,507万760円
従業員数	2,053名(連) 338名(単)

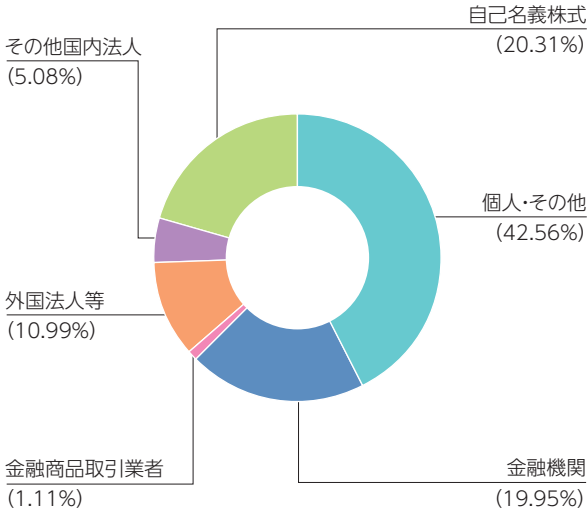
役員氏名 (2021年6月29日現在)

ヒューテックグループ代表取締役会長	隅田和夫
代表取締役	篠祐一
取締役	黒裕次
取締役	宇梶大
社外取締役	湯佐富治
社外取締役	沼田恵
常勤監査役	橋本孝博
社外監査役	阿部安弘
執行役員社長	篠祐一
執行役員	椎名祐一郎
執行役員	石戸隆雄
執行役員	澤口健一
執行役員	日高浩
執行役員	小野関義孝
執行役員	大滝博紀
執行役員	林繁夫

■ヒューテックグループ

海外拠点	国内拠点
● 連結子会社(製造) HIKAM ELECTRONICA DE MEXICO, S.A. DE C.V. HIKAM TECNOLOGIA DE SINALOA, S.A. DE C.V. 福泰克(深圳)電子有限公司 HEWTECH (THAILAND) CO., LTD. 福泰克(惠州)電子有限公司 ● 連結子会社(販売) HIKAM AMERICA, INC. 上海河拓克貿易有限公司 福泰克香港有限公司 台湾福泰克股份有限公司 HEWTECH (BANGKOK) CO., LTD. CONNPRO INDUSTRIES INC. ● 連結子会社(製造・販売) 福泰克(連雲港)電子有限公司 HEWTECH PHILIPPINES CORP. HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP.	● 本社 ● 営業拠点 (営業所) 営業本部 東北営業所 中部営業所 関西営業所 ● 開発・生産 (工場・事業所) 古河事業所 桃生工場 福島工場 新潟工場 ● 連結子会社 (製造・販売) 四国電線株式会社 株式会社新潟電子

■所有者別株式分布状況



当社ホームページのご案内

<https://www.hewtech.co.jp/>

IR情報をはじめ、当社をよりご理解いただくための情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。